2018年1-2月：JaCVAM活動マンスリーレポート

NO.	項　　目	記　載　内　容
英文総説		
1	著者名	Kojima H, Katoh M*
	著者が他機関所属の場合には所属機関名を記載する	* Japan Tissue Engineering Co. Ltd.
	論文題名	*In vitro* skin irritation assay with the LabCyte Epi-MODEL
	雑誌名, 年, 巻(号), ページ	Alternatives for dermal toxicity testing, Springer, 2017, 73-80
2	著者名	Kojima H, Hosoi K*1, Onoue S*2
	著者が他機関所属の場合には所属機関名を記載する	*1 Research and Development Center, Santen Pharmaceutical, Co., Ltd. *2 The School of Pharmaceutical Sciences, University of Shizuoka
	論文題名	Reactive Oxygen species assay for evaluating phototoxicity potential
	雑誌名, 年, 巻(号), ページ	Alternatives for dermal toxicity testing, Springer, 2017, 477-482
3	著者名	Kojima H
	著者が他機関所属の場合には所属機関名を記載する	
	論文題名	*In Vitro* Evaluation for Skin Toxicity
	雑誌名, 年, 巻(号), ページ	Skin Penetration and Disposition of Therapeutic and Cosmeceutical compounds, Springer, 2017, 297-304
4	著者名	Kojima H
	著者が他機関所属の場合には所属機関名を記載する	
	論文題名	Related Topics: Safety Evaluation and Alternatives to Animal Testing for Skin Toxicity
	雑誌名, 年, 巻(号), ページ	Skin Penetration and Disposition of Therapeutic and Cosmeceutical compounds, Springer, 2017, 305-311
英文論文		
1	著者名	Miyazaki H*1, Yamashita K*1, Uchino T, Takezawa T*2, Kojima H
	著者が他機関所属の場合には所属機関名を記載する	*1 Daicel Corporation *2 Institute of Agrobiological Sciences
	論文題名	Development of a Novel *in Vitro* Skin Sensitization Test Method using a Collagen Vitrigel Membrane Chamber
	雑誌名, 年, 巻(号), ページ	AATEX, 2017, 22(2), 141-154

日本語総説		
1	著者名	小島肇
	著者が他機関所属の場合には所属機関名を記載する	
	論文題名	動物を用いない代替法の新しい胎動
	雑誌名, 年, 巻(号), ページ	日本薬理学雑誌, 2018, 151(2), 52-55
2	著者名	小島肇, 西川秋佳
	著者が他機関所属の場合には所属機関名を記載する	
	論文題名	日本動物実験代替法評価センター平成28年度報告
	雑誌名, 年, 巻(号), ページ	AATEX-JaCVAM, 2017, 6(1), 51-55,
国内発表		
1	発表者名	小島 肇
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	
	演題名	OECDにおける試験法標準化のための戦略
	学会名, 発表年月及び場所	第3回日本医療研究開発機構レギュラトリーサイエンス公開シンポジウム「レギュラトリーサイエンス研究のグローバル展開」(2018.2) (東京)